

## 都留 康

一橋大学経済研究所  
経済・統計理論研究部門  
特任教授

### 連絡先

---

〒186-8603 東京都国立市中 2-1 一橋大学 経済研究所  
TEL: 042(580)8384  
FAX: 042(580)8384  
E-mail: [tsuru@ier.hit-u.ac.jp](mailto:tsuru@ier.hit-u.ac.jp)  
Website: <http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/faculty/tsuru.html>

### 学歴・職歴

---

#### 生年月日

1954年4月17日

#### 学歴

1982年3月 一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学

#### 学位

2002年12月 経済学博士（一橋大学）

学位論文題目：『労使関係のノンユニオン化—ミクロ的・制度的分析』

#### 経歴

1982年4月 一橋大学経済研究所講師

1985年9月 一橋大学経済研究所助教授

1995年4月 一橋大学経済研究所教授

2018年4月 一橋大学経済研究所特任教授（現在に至る）

1985年4月～1987年3月 マサチューセッツ州立大学経済学部客員研究員およびオスナブリ  
ュック大学社会科学部招聘研究員

1990年7月～1990年8月 マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員研究員

2003年4月～2003年5月 ノースウエスタン大学歴史学部客員研究員

2005年6月～2005年12月 カリフォルニア大学バークレー校経済学部・フリーマン招聘教授  
(Economics 190 講義実施)

2009-2011年ニューサウスウェールズ大学 Research Fellow

2016年 デンマーク国立オーフス大学招聘教授

## 受賞

---

2016年 Emerald Literati Network Awards for Excellence, Highly Recommended Paper Award

## 研究業績

---

### 著書・共編著

都留康『製品アーキテクチャと人材マネジメントー中国・韓国との比較からみた日本』岩波書店, 2018年

都留康・守島基博編著『世界の工場から世界の開発拠点へー製品開発と人材マネジメントの  
日中韓比較』東洋経済新報社, 2012年

都留康・阿部正浩・久保克行『日本企業の人事改革ー人事データによる成果主義の検証』東洋経済新報社, 2005年

都留康・電機連合総合研究センター『選択と集中ー日本の電機・情報関連企業における実態  
分析』有斐閣, 2004年

Levine, David I., Lincoln, James R., and Tsuru Tsuyoshi "Japanese Industrial Relations in the New  
Millennium," *Industrial Relations*, 41(4) Special Issue, 2002年

都留康『労使関係のノンユニオン化ーミクロ的・制度的分析』東洋経済新報社, 2002年

都留康 編著『生産システムの革新と進化ー日本企業におけるセル生産方式の浸透』日本評論社, 2001年

尾高煌之助, 都留康 編『デジタル化時代の組織革新ー企業・職場の変容を検証する』有斐閣, 2001年

Mizoguchi, Toshiyuki, Takayama, Noriyuki, Kuboniwa, Masaaki, and Tsuyoshi Tsuru, eds. *Making Economies More Efficient and More Equitable: Factors Determining Income Distribution*, Kinokuniya and Oxford University Press, 1991年

研究論文・図書所収論文（1990年以降刊行論文のみ掲載）

伊藤秀史・加峯隆義・佐藤淳・都留康「日本の酒類のグローバル化—輸入側・最終消費の実態分析」『日経研月報』2018年10月号, pp.58-65・11月号, pp.56-62, 2018年

伊藤秀史・加峯隆義・佐藤淳・都留康「日本の酒類のグローバル化—事例研究からみた到達点と問題点」『日経研月報』2017年10月号, pp.44-58, 2017年

都留康・徳丸宜穂・福澤光啓・中島賢太郎「製品開発における上流工程管理と人材マネジメント—開発成果に対する効果の検証」『経済研究』69(1), pp.35-54, 2018年

中島賢太郎・上原克仁・都留康「企業内コミュニケーション・ネットワークが生産性に及ぼす影響—ウェアラブルセンサを用いた定量的評価」『経済研究』69(1), pp.18-34, 2018年

Owan, Hideo, Tsuru, Tsuyoshi, and Uehara, Katsuhito "Incentives and Gaming in a Nonlinear Compensation Scheme: Evidence from North American Auto Dealership Transaction Data," *Evidence-based HRM: A Global Forum for Empirical Scholarship* 3(3), pp.222-243, 2015年

都留康「製品開発における問題発生と解決行動—エンジニア個人レベルでの日中韓比較」『JC ECONOMIC JOURNAL』262, pp.16-21, 2015年

都留康「中国・韓国企業との比較における日本企業の強みと弱み—『世界の工場から世界の開発拠点へ：製品開発と人材マネジメントの日中韓比較』の分析結果から」『地域公共政策研究』23, 2014年

都留康・徳丸宜穂・中島賢太郎・福澤光啓「製品開発プロセスにおける問題発生と解決行動—エンジニア個人レベルでの日中韓比較」『経済研究』65(4), pp.362-380, 2014年

上原克仁・大湾秀雄・高橋新吾・都留康「店長は重要か?—大手自動車販売会社の人事・製品取引データによる計量的事例研究」『経済研究』64(3), pp.204-217, 2013年

Owan, Hideo, Tsuru, Tsuyoshi, and Uehara, Katsuhito "Seller-Buyer Ethnic Matches: The Case of Car Transactions at Two North American Auto Dealerships," *Hitotsubashi Journal of Economics* 53(2), pp.217-236, 2012年

都留康・守島基博「東アジアにおける製品開発と人材マネジメント—日本・韓国・中国企業の比較から考える」, 一橋大学東アジア政策研究プロジェクト編『東アジアの未来』東洋経済新報社 pp.145-177, 2012年

高橋新吾・都留康・上原克仁「主観的業績評価の理論と現実—大手自動車販売会社の人事・

製品取引データと社員意識調査結果との接合データによる検証」『経済研究』 62(4), pp.289-300, 2011 年

Tsuru, Tsuyoshi "The Union Wage Premium, Voice, and Nonunion Workers' Attitudes: Before and After Japan's Lost Decade," *Advances in the Economic Analysis of Participatory and Labor-Managed Firms* 11, pp.161-204, 2010 年

都留康, 吉中孝, 榎広之, 徳田秀信「労働組合の賃金・発言効果と未組織労働者の組織化支持—〈失われた10年〉の前後比較」『経済研究』 60(2), pp.140-155, 2009 年

都留康・大湾秀雄・上原克仁「非線形報酬制度のインセンティブ効果とエスニシティの影響—北米自動車販売会社の取引データに基づく実証分析」『経済研究』 60(1), pp.75-93, 2009 年

Tsuru, Tsuyoshi "Transforming Incentives : Analysis of Personnel and Employee Output Data in a Large Japanese Auto Sales Firm," *Hitotsubashi Journal of Economics* 49(2), pp.109-132, 2008 年

都留康「自動車販売会社のインセンティブ・メカニズムとその改革—客観的成果指標を含む人事データによる実証分析」『経済研究』 57(4), pp.314-327, 2006 年

都留康「希望退職と逆選択—企業内人事データによる検証」『経済研究』 56(1), pp.42-52, 2005 年

都留康「「選択と集中」による企業組織・雇用システムの変容—〈企業の境界〉再編の視点から」『選択と集中—日本の電機・情報関連企業における実態分析』（都留康・電機連合総合研究センター編）有斐閣, pp.13-51, 2004 年

都留康・阿部正浩・久保克行「日本企業の報酬構造—企業内人事データによる資格、査定、賃金の実証分析」『経済研究』 54(3), pp.264-285, 2003 年

Isa, Katsuhide and Tsuru, Tsuyoshi "Cell Production and Workplace Innovation in Japan: Toward a New Model for Japanese Manufacturing ?" *Industrial Relations* 41(4), pp.548-578, 2002 年

都留康・伊佐勝秀「日本企業の組織革新—補完性の視点からみた生産システム, 情報技術, 人事制度」（共著）『デジタル化時代の組織革新—企業・職場の変容を検証する』（尾高煌之助・都留康 編）有斐閣, pp.65-92, 2001 年

都留康「人事評価と賃金格差に対する従業員側の反応—ある製造業企業の事例分析」『経済研究』 52(2), pp.143-156, 2001 年

Tsuru, Tsuyoshi and Morishima, Motohiro "Nonunion Employee Representation in Japan Kaufman," B. E. and Taras, D. G., eds., *Nonunion Employee Representation: History, Contemporary Practice, and Policy*, New York: M. E. Sharpe, pp.386-409, 2000 年

Tsuru, Tsuyoshi "Nonunion Employee Representation in Japan," *Journal of Labor Research* 20(1), pp.93-110, 1999 年

都留康「日本企業の人事制度—インセンティブ・メカニズムとその改革を中心に」『経済研究』 50(3), pp.259-283, 1999 年

都留康「企業における評価・処遇制度の実態と課題」『労働法学研究会報』 2143, pp.2-26, 1998 年

都留康「無組合企業の労使関係-発言・参加・賃金決定」『経済研究』 48(2), pp.155-175, 1997 年

都留康「地方公共部門における組合員の組合参加状況—労働組合東京・神奈川のケース」『経済研究』 46(4), pp.323-333, 1995 年

Tsuru, Tsuyoshi and Rebitzer, James B. "The Limits of Enterprise Unionism: Prospects for Continuing Union Decline in Japan," *British Journal of Industrial Relations* 33(3), pp.459-492, 1995 年

都留康「現代日本の労働組合と組合員の組合離れ」『日本の雇用システムと労働市場』猪木武徳・樋口美雄 編, pp.175-195, 1995 年

Tsuru, Tsuyoshi "The Social Structure of Accumulation Approach and the Regulation Approach: A US-Japan Comparison of the Reserve Army Effect," Kotz, D. M., et al., eds., *Social Structures of Accumulation: The Political Economy of Growth and Crisis*, Cambridge: Cambridge University Press, pp.274-291, 1994 年

都留康「日本における労働組合組織率低下の規定要因?先行する研究の批判的評価」『経済研究』 45(1), pp.53-68, 1994 年

都留康「春闘における産業間賃金波及効果の変化」『経済研究』 43(3), pp.214-224, 1992 年

Tsuru, Tsuyoshi "Wage Spillovers under the Spring Offensive System in Japan," *Mondes en Developpement* 20(79/80), pp.21-29, 1992 年

Tsuru, Tsuyoshi "The Reserve Army Effect, Unions, and Nominal Wage Growth," *Industrial Relations* 30(2), pp.251-270 1991 年

都留康「SSA 理論とレギュレーション理論?労働市場分析の視点から」『経済セミナー』433, 1991 年

都留康「アメリカ労働市場における賃金変動と産業予備軍効果」『日本労働研究雑誌』380, 1991 年

Tsuru, Tsuyoshi "Unit Labor Costs, the Reserve Army Effect, and the Collective Bargaining System: A U.S.-Japan comparison," Toshiyuki Mizoguchi et al. (eds.), *Making Economies More Efficient and More Equitable: Factors Determining Income Distribution*, 1991 年

都留康「産業予備軍効果の長期変動と団体交渉制度の変容?日米比較分析」『経済研究』41(2), pp.166-181, 1990 年

## その他

都留康「酒類グローバル化の2つの顔—清酒と本格焼酎」『学際』5, pp.131-139, 2018 年

『府中市人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略』府中市まち・ひと・しごと創生戦略協議会, 2018 年

Hideo Owan and Tsuyoshi Tsuru "Integrating High-Powered Performance Pay into a Seniority Wage System," 東京大学社会科学研究所 ディスカッションペーパーF-185, 2017 年

『府中市行財政改革検討協議会報告書—行財政会改革の第一歩は職員と市民の意識改革から』府中市行財政改革検討協議会, 2013 年

都留康「東アジア企業の製品開発と人材マネジメント—日中韓比較」『如水会々報』974, pp.24-27, 2011 年

都留康「東アジアにおける製品開発と人材マネジメント—日中韓比較」『産政研フォーラム』92, pp.14-18, 2011 年

都留康「日本は製品・人事戦略再考を—日中韓企業の相互学習が重要」『週刊東洋経済』pp.116-118, 2011 年

都留康・守島基博「東アジアにおける製品開発と人材マネジメント—日本・韓国・中国企業の比較分析」(共著) Fukino Project Discussion Paper Series 24 巻 2011 年

Tsuru, Tsuyoshi and Morishima, Motohiro "Product Architecture, Organizational Design, and HRM Practices: Comparing Japanese, Korean, and Chinese Firms," Fukino Project Discussion Paper

Series 27, 2011 年

都留康「成果主義的改革後の賃金制度—その内実と方向性」『経済 Trend』日本経済団体連合会; pp.28-29, 2010 年

都留康「巻頭の言葉—『経済研究』60周年に寄せて」『経済研究』60(4), p.289, 2009 年

都留康「人事制度改革と労使関係の将来像」『産政研フォーラム』43, pp.15-20, 1999 年

都留康「企業内格差拡大へ向かう日本企業」『賃金事情』2350, pp.9-15, 1999 年

都留康「雇用と人事処遇の将来展望に関する調査研究報告書」, 『連合総合生活開発研究所』1999 年

都留康「日本企業の評価・処遇制度—現状と展望」, 一橋大学経済研究所ディスカッションペーパー A352, 1998 年

都留康「セル生産方式と生産システム革新」『調査研究報告書』機械振興協会 1998 年

都留康「無組合企業の労使関係の現状と従業員代表制法制化の可能性」『経営民主主義』6, pp.52-59, 1997 年

都留康「90年代の生産システム革新と人材活用」『調査研究報告書』機械振興協会 1997 年

都留康「歴史的岐路に立つ春闘」春闘賃金交渉資料 '97, 1997 年

都留康「ボブ・ローソン著『構造変化と資本主義経済の調整』」『経済セミナー』479, 1996 年

都留康「無組合企業, 社員の発言確保」日本経済新聞 経済教室, 1996 年

都留康「無組合企業の労使関係」日本労働研究機構 『J I Lリサーチ』88, 1996 年

都留康「労働組合の存在意義が問われている」『労働教育情報』16, 1996 年

都留康「春闘への提言」日本経済新聞 経済教室, 1996 年

都留康「労働組合組織率はなぜ低下したか」日本労働研究機構 『J I Lリサーチ』15, 1995 年

Tsuru, Tsuyoshi "Juliet B. Schor The Overworked American: the Unexpected Decline of Leisure," 『学

燈』 89(9), 1995 年

都留康「労働組合組織率低下の規定要因」『日本労働研究機構』 1995 年

都留康「サミュエル・ボールズ」『エコノミスト』 1995 年

都留康「制度としての労働市場」『日本労働研究雑誌』 400, 1995 年

都留康「労組, 求められる自己変革」日本経済新聞, 経済教室, 1993 年

都留康「労働組合組織率低下の規定要因」, 日本労働研究機構 『J I L リサーチ』 No.43, 1993 年

都留康「失業・団体制度・単位当り労働コスト変動」『需給バランスの改善と労働市場構造の変化』(統計研究会編) 1990 年

#### 学会等口頭発表

都留康「生産性向上と働き方改革ー新たなデータと分析手法を用いた提言」(一橋大学政策フォーラム) 2018 年 2 月

都留康「日本の酒 世界に行く」(一橋大学開放講座) 2017 年 10 月

都留康「製品開発の進め方ー韓国・中国企業の比較にみる日本企業の強みと弱み」(名古屋外国語大学特殊講義) 2017 年 4 月

都留康「日本の酒類の多様化とグローバル化に関する実証研究 フェーズ IIー輸入側・エンドユーザーの分析」(サントリー文化財団中間報告会) 2017 年 2 月

都留康・森田穂高・中島賢太郎 "Product Architecture and Intra-Firm Coordination: Theory and Evidence" (高知工科大学総合研究所フューチャーデザイン研究センターセミナー) 2016 年 7 月

須田孝・都留康「2016 春闘の展望」(関西生産性本部労使関係研究会『強い経済の実現に向けた労使の課題を考える』(対談形式)) 2016 年 1 月

都留康「製品開発における問題発生と解決行動ーエンジニア個人レベルでの日中韓比較」(富士通九州システムズ, 富士通マーケティング・主催セミナー) 2015 年 11 月



都留康「韓国・中国企業との比較における日本企業の強みと弱みー『世界の工場から世界の開発拠点へー製品開発と人材マネジメントの日中韓比較』の分析結果から」(関西生産性本部, 2013 年度労使政策研究会) 2014 年 2 月

都留康「製品開発と人材マネジメントの日中韓比較」(環太平洋経済研究所 北東アジア経済発展国際会議) 2014 年 1 月

都留康「韓国・中国企業との比較における日本企業の強みと弱みー『世界の工場から世界の開発拠点へー製品開発と人材マネジメントの日中韓比較』の分析結果から」(地域公共政策学会) 2013 年 10 月

上原克仁・大湾秀雄・高橋新吾・都留康 "How to Get Good Managers: An Econometric Case Study of a Large Japanese Auto Dealership" (日本経済学会 2013 年度秋季大会) 2013 年 9 月

都留康・森田穂高・中島賢太郎 "Choice of Product Architecture, Product Quality, and Intra-Firm Coordination: Theory and Evidence" (日本経済学会 2013 年度秋季大会) 2013 年 9 月

Morita, Hodaka, Nakajima, Kentaro, and Tsuru, Tsuyoshi "Choice of Product Architecture, Product Quality, and Intra-Firm Coordination: Theory and Evidence (Western Economic Association International 88th Annual Conference) 2013 年 6 月

Morita, Hodaka, Nakajima, Kentaro, and Tsuru, Tsuyoshi "Choice of Product Architecture, Product Quality, and Intra-Firm Coordination: Theory and Evidence" (11th International Industrial Organization Conference, Massachusetts) 2013 年 5 月

都留康「韓国・中国企業との比較からみた日本企業の強みと弱みー製品開発と人材マネジメントを中心に」(一橋フォーラム 21) 2012 年 11 月

都留康・中島賢太郎「製品アーキテクチャと人材マネジメントー企業アンケート調査に基づく日中韓比較」(日本経済学会 2012 年度春季大会) 2012 年 6 月

Nakajima, Kentaro, and Tsuru, Tsuyoshi "Product Architecture and Human Resource Management: Comparing Japanese, Chinese, and Korean Firms Based on a Questionnaire Survey" (Society of Labor Economists) 2012 年 5 月

都留康「BRICs 経済と日本企業の戦略ー企業家の視点・研究者の視点」(一橋大学関西アカデミア第 8 回シンポジウム) 2011 年 11 月

Tsuru, Tsuyoshi "Product Architecture, Organizational Design, and HRM Practices: Comparing Japanese, Korean, and Chinese Firms" (復旦大学、一橋大学、富士通マーケティング共催シンポジウム)

ム) 2011 年 11 月

都留康「東アジア企業の製品開発と人材マネジメントー日中韓比較」(一橋大学開放講座)  
2011 年 9 月

Tsuru, Tsuyoshi "Product Architecture, Organizational Design, and HRM Practices: Comparing Japanese, Korean, and Chinese Firms" (東アジア政策研究プロジェクト国際シンポジウム) 2011 年 7 月

都留康・守島基博「東アジアにおける製品開発と人材マネジメントー日本・韓国・中国企業の比較分析」(日本経済学会春季大会) 2011 年 5 月

Tsuru, Tsuyoshi "Product Architecture, Organizational Design, and HRM Practices: Comparing Japanese, Korean, and Chinese Firms" (Spring 2011 Colloquia) 2011 年 3 月

都留康「東アジアにおける製品開発と人材マネジメントー日本・韓国・中国企業の比較分析」(岡山大学現代経済セミナー) 2011 年 2 月

都留康「東アジアにおける製品開発と人材マネジメントー日本・韓国・中国企業の比較分析」(九州経済調査協会) 2011 年 2 月

都留康「東アジアにおける製品開発と人材マネジメントー日本・韓国・中国企業の比較分析」(2010 年度一橋大学政策フォーラム) 2011 年 1 月

都留康「東アジアにおける製品開発と人材マネジメントー日本・韓国・中国企業の比較分析」(一橋大学産業・労働ワークショップ, グローバル COE-HiStat (共催)) 2011 年 1 月

上原克仁・都留康・大湾秀雄 "Price Discrimination and Social Network: Evidence from North American Auto Dealership Transaction Data" (日本経済学会 2010 年度秋季大会) 2010 年 9 月

Tsuru, Tsuyoshi "Myths and Realities of Wage Reform: Evaluating "Pay for Performance" in the Japanese Firm" (Science and Technology Policy Institute, Korea) 2010 年 8 月

都留康「日本企業の人事改革」(富士通テン株式会社・社内研究会) 2010 年 6 月

都留康「日本企業の人事改革」(富士通マーケティング主催「日本企業の人事制度の課題ーミドルに対する能力開発・賃金制度の再定義と人材活性化の追求」セミナー) 2010 年 5 月

都留康 "The Union Wage Premium, Voice, and Nonunion Workers' Attitudes: Before and After Japan's Lost Decade" (2009 ビジネスエコノミクスワークショップ, 大阪大学グローバル COE (人間行動と社会経済のダイナミクス) 協賛) 2009 年 10 月

都留康 "The Union Wage Premium, Voice, and Nonunion Workers' Attitudes: Before and After Japan's Lost Decade" (日本経済学会 2009 年度秋季大会) 2009 年 10 月

Tsuru, Tsuyoshi "Incentives, Gaming, and the Nonlinear Pay Scheme: Evidence from Personnel Data in a Large Japanese Auto Sales Firm" (中国・復旦大学管理学院) 2009 年 9 月

Tsuru, Tsuyoshi "Myths and Realities of Wage Reform: Evaluating "Pay for Performance" in the Japanese Firm" (台湾・国立成功大学経営大学院) 2009 年 5 月

Tsuru, Tsuyoshi "Myths and Realities of Wage Reform: Evaluating "Pay for Performance" in the Japanese Firm" (韓国・梨花女子大学経営大学院) 2009 年 5 月

都留康 「インセンティブ改革の経済的帰結—日本の大手自動車販売会社の人事データに基づく実証分析」(第 18 回グローバル経済化の産業革新と雇用に関する研究委員会) 2009 年 4 月

Tsuru, Tsuyoshi "Myths and Realities of Wage Reform: Evaluating "Pay for Performance" in the Japanese Firm" (Department of Economics, Temple University) 2006 年 2 月

Tsuru, Tsuyoshi "Myths and Realities of Wage Reform: Evaluating "Pay for Performance" in the Japanese Firm" (Institute of Industrial Relations and the Center for Japanese Studies, University of California, Berkeley) 2006 年 2 月

## 科学研究費研究題目

---

基盤研究 (C) 2017 年～2019 年

上司の行動変化が部下の生産性に及ぼす影響—ウェアラブルセンサによるフィールド実験

基盤研究 (B) 2014 年～2017 年

競争優位の源泉としての組織能力—日本・中国・韓国企業の開発組織レベル国際比較

基盤研究 (B) 2010 年～2013 年

東アジア企業の製品アーキテクチャと知識人材マネジメントとの関係に関する比較分析

基盤研究 (C) 2006 年～2009 年

成果主義人事制度の運用実態に関する事例的・計量的研究-人事データによる日米比較

基盤研究 (C) 2003 年～2006 年

従業員の人件データと意識調査結果に基づく日本企業の報酬構造とその変容に関する研究

基盤研究 (C) 2000 年～2003 年

日本企業の人事制度改革が雇用システムに及ぼす影響に関する事例分析的・数量的研究

特定領域研究 (A) 1998 年～1999 年

日本の労使関係のマイクロ統計データに基づく数量的分析・労働組合の経済効果を中心に

重点領域研究 1997 年～1998 年

日本の労使関係のマイクロ統計データに基づく数量的分析:労働組合の経済効果を中心に

挑戦的萌芽研究 1997 年～2000 年

賃金交渉制度としての春闘の現状と将来展望に関する実験的・実態的・事例分析的な研究

基盤研究 (C) 1994 年～1997 年

労働組合のない企業の労使関係(ノンユニオン・システム)に関する制度的・数量的分析

基盤研究 (C) 1992 年～1994 年

春闘体制の構造とそその変化に関する数量的・制度的分析